



2018年2月14日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 マ イ ネ ッ ト
 住 所 東 京 都 港 区 北 青 山 二 丁 目 11 番 3 号
 代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 上 原 仁
 (コード番号：3928)
 問 い 合 わ せ 先 取 締 役 村 兼 躍
 コーポレート本部長
 TEL. 03-6864-4261

連結業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ

2017年11月13日に公表しました2017年12月期の連結業績予想値と本日公表の決算値に差異が生じたので、下記の通りお知らせします。

記

1. 2017年12月期 連結業績予想値と実績値の差異

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 11,900 ~12,000	百万円 460 ~510	百万円 350 ~400	百万円 20 ~60	円 銭 2.48 ~7.44
実 績 値 (B)	11,957	611	550	12	1.56
増 減 額 (B - A)	△43~57	101~151	150~200	△48~△8	—
増 減 率 (%)	△0.4 ~0.5	19.9 ~32.9	37.6 ~57.2	△79.0 ~△37.1	—
前 期 連 結 業 績 (2016年12月期)	6,801	500	410	882	131.97

2. 差異の理由

売上高に関しては概ね想定通りに推移し、営業利益については一部タイトルでの収益性の向上、その他全社的に費用の未消化や最適化を行ったことにより予想を上回りました。また、経常利益についても、営業利益の影響及び上場関連費用等が想定以下だったことから予想を上回る結果となりました。親会社株主に帰属する当期純利益に関しましては、法人税等調整額において「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」に基づき、将来の課税所得に対する将来減算一時差異等の回収可能性を検討した結果、レンジを下回る結果となりました。

以 上